

手づくりレシピ

クリスマスイニシャルチャーム



【材料】

- ・アルファベットシリコンモチーフ
- ・LEDレジン液
- ・ヒートンキャップRSP-404S 1個
- ・ナスカンキーリングBJ-305S 1本
- ・レジンプラス着色剤ブラックXSR-23
- ・レジンプラス着色剤ブルーXSR-18
- ・レジンプラス着色剤ウルトラマリンXSR-17
- ・レジンプラス着色剤ホワイトXSR-11
- ・グリッターシルバー RS-55
- ・丸カン 1個
- ・ホワイトフィルムPPF-329,330

【必要な道具】

- ・LEDランプ ・エンボスヒーター
- ・ピンセット ・つまようじ ・ニッパー
- ・牛乳パック ・シリコンマット
- ・ハサミ ・クラフトバフファースリム
- ・丸ヤットコ ・平ヤットコ2本 ・綿棒

①透明のレジン液をシリコンモールドの厚み約1/2まで流します。モールドの角に気泡が残ることがありますので、つまようじでモールドに沿ってさわり気泡を浮かせてエンボスヒーターで取り除きましょう→1分照射します。

②パレットにレジン液を一滴、グリッターシルバーをミニスプーン1杯だし練ります。つまようじや針で、ドットやラインを描き、雪のつばや結晶・ツリーの形を描きます。1分硬化します。※レジン液はごく少量でグリッターの濃度が濃いほうが模様がはっきり発色します。

③パレット2枚にそれぞれレジン液を直径約2cm大だし、1枚のパレットの端にウルトラマリン1滴・ブラック1滴、もう一枚のパレットにブルー1滴を出します。1枚目のパレットはウルトラマリンを混ぜ(a)、その少量をとりブラックを足したダークなウルトラマリンをつくる(b)。2枚目はブルーを混ぜ(c)、エンボスヒーターで気泡を消しておきます。※着色は濃いめのほうが、シルバーの雪が映えて見えます。



④イニシャルの上部から着色レジン液 ダークなウルトラマリン少量(b)→ウルトラマリン(a)→ブルー(c)の順につまようじで落とし、イニシャルの下部は透明のレジン液を落とし、それぞれの色の境目をつまようじでなじませグラデーションをつくります。透明との境目のブルーが渦のような模様も変化があり良いです。※シリコンモチーフの厚みの4分の1の厚さで流します。カラーレジンの層が厚いと綺麗なグラデーションが出にくいので、この厚みで流しましょう。エンボスヒーターをかけると熱でレジン液の粘度がさがりなじみやすくなります。1分硬化します。

⑤パレットにレジン液を直径約3cm大だし、パレットの端に1/2量の着色剤ホワイトをだし混ぜエンボスヒーターで気泡を消します。イニシャルモールドいっぱいまで着色レジン液を流します。モールドの角に気泡が残らないよう、つまようじでさわりエンボスヒーターで消します。2分照射。モールドごとひっくり返し裏から2分照射し、モールドから取り出す。バリはクラフトバフファースリムで取り除く。

⑥裏面全体にくぼみを埋める量の透明レジン液でコーティングをし、塗り残しがないことを確認し、タイマー2分硬化します。べたつきが残るようなら、様子を見て照射時間を長くします。※鋭角のくぼみ部分はレジン液が流れやすいので、最後に伸ばすと良いです。

⑦フィルムの周りを丸くカットし、フィルムを貼るところにレジン液を塗り空気を抜いてフィルムを配置し、約15秒仮硬化します。表面全体にレジン液でつややかにコーティングをし、気泡や塗り残しがないことを確認し、べたつきが残らないようしっかり硬化します。

⑧ヒートンキャップをつける場所に少量のレジン液をつけ、ヒートンキャップ穴を前向きに置き30秒仮硬化。さらにヒートンキャップの根元に補強のレジン液をつけてタイマー2分硬化します。平ヤットコ2本で丸カンを前後に開閉し、ナスカンキーリングにつないで完成です。

